

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

「クラシエ」漢方桂枝加苓朮附湯エキス顆粒

(ケイシカリョウジュツブトウ)

特徴

- 「桂枝加苓朮附湯」は、江戸時代の著名な医者・吉益東洞ヨシマストウドウが著した医書「方機」ホウキに収載されている薬方です。
- 手足が冷える方の関節痛、神経痛に効果があります。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人
- (4) 高齢者
- (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (6) 次の症状のある人
むくみ
- (7) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病

*2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
その 他	動悸、のぼせ、ほてり、口唇・舌のしびれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能

体力虚弱で、手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに動悸、めまい、筋肉のびくつきがあるものの次の諸症：
関節痛、神経痛



関節痛



神経痛

用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	1包	3回
15才未満7才以上	2/3包	
7才未満4才以上	1/2包	
4才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成 分

成人1日の服用量3包（1包1.2g）中、次の成分を含んでいます。

桂枝加苓朮附湯エキス粉末M 2,200mg

〔ケイヒ・シャクヤク・タイソウ・ビャクジュツ・ブクリョウ各2.0g、
ショウキョウ0.5g、カンゾウ1.0g、ブシ末0.25gより抽出。〕

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコールを含有する。

〈成分に関する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスを用いていますので、顆粒の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所
に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5)1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管し、
2日をすぎた場合には服用しないでください。



健康アドバイス

●保温を心がけま しょう



寒冷や湿気によって痛み
が強くなることがあります。
保温を心がけましょう。
お風呂などで体を温めると、
痛みが和らぐだけでなく、
関節も動かしやすくなります。

●カルシウムの 摂取を



骨や筋肉を強くするため、
ふだんからカルシウムの多い
食物を摂取するとともに、日光浴や運動
などを心がけることが大切です。

副作用被害救済制度の問合せ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店
又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

クラシエ 薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334

受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ www.kracie.co.jp

発 売 元

クラシエ 薬品株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)

製造販売元

クラシエ 製薬株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)